

光化学スモッグによるアサガオ被害調査 —方法の概要(令和元年度版)—

- 1) アサガオ苗(品種:スカーレットオハラ)の育成
令和元年5月20日頃に播種し、アサガオ苗を育成します。なお、アサガオ苗の育成方法については、「別紙1」を御覧ください。
- 2) アサガオ苗(5株)の植え付け
育成した苗を、令和元年6月24日(月)までに、調査地点に植え付けます。できるだけ陽の当たる場所に、地植えにするのが望ましいですが、プランターや鉢に植えても全く問題はありません。
- 3) アサガオ苗の栽培
栽培期間は、令和元年6月24日(月)から7月29日(月)までとします。この間は、できる限り水を切らさないようお願いいたします。また、肥料(化成肥料など)を植え付け時に適宜与えてください。育て方としては、主茎を残して、わき芽はできるだけ切除してください。
- 4) 被害調査
被害調査は、令和元年7月30日(火)または31日(水)に実施してください。調査方法の詳細は、「別紙2」に示します。調査結果は、「アサガオ被害調査記録表」(「別紙4」)に記入し、環境科学国際センター(下記)まで送ってください。
- 5) その他
この調査について、何かわからないことがありましたら、下記までご連絡ください。

埼玉県環境科学国際センター 研究推進室(自然環境担当) 三輪
〒347-0115 埼玉県加須市上種足914
TEL: 0480-73-8331 (代表) FAX: 0480-70-2031
E-mail: miwa.makoto@pref.saitama.lg.jp